



令和6年度 長野県てんかん県民講座を開催します

県では、令和2年に信州大学医学部附属病院を「てんかん支援拠点病院」に指定し、専門的な相談支援や研修の実施を委託するなど、てんかん診療の充実及び地域での医療連携体制の整備を図っています。

てんかんは、「てんかん発作」を繰り返し起こす慢性的な脳の疾患で、自分の意思と関係なく脳神経の過剰な活動が起こり、様々な発作症状が引き起こされます。

この度、てんかん支援等の普及啓発のため、同病院の主催によるてんかん県民講座を以下のとおり開催いたします。

日時

令和6年6月23日(日) 13時00分～16時00分

会場

- 信州大学医学部附属病院 外来診療棟4階 大会議室(定員150名)
- オンラインでもご参加いただけます(人数制限なし)

テーマ

『 てんかんと共に生きる 』

プログラム

講演1 13:00～13:50	「てんかん患者さんに教えてもらったこと、伝えたいこと」 信州大学医学部附属病院てんかん診療部門 てんかん専門医 金谷 康平 氏
講演2 14:00～16:00	① 創作講談「病気だって友達」 ② 講演「病気だって友達」から「当事者が変われば社会が変わる」へ 講談看護師 加納 塩梅 氏

申込方法【※切 令和6年6月18日(火)】

電話または下記申込フォームより申し込みください。

- 参加申し込みフォーム : <https://forms.gle/N3vbVkhMDL7vM3rx7>
- 電話 : 0263-37-3386 / FAX : 0263-34-6589
E-mail : epinet@shinshu-u.ac.jp
- 報道関係者の皆様へ : 取材は、上記の申込フォームからお申し込みください。
(申込フォーム内、報道関係者である旨入力ください。)



2次元コード

↑こちらからも申込できます

問い合わせ先

信州大学医学部附属病院 てんかん診療部門 (0263-37-3386)

確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0
～大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために～

長野県総合5か年計画推進中



長野県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

(問合せ先)

担当 保健・疾病対策課
心の健康支援係 中島、山崎
電話 026-235-7109(直通)
026-232-0111(代表) 内線4112
FAX 026-235-7170
E-mail kokoronokenko@pref.nagano.lg.jp